



「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」

「ひょうご安全の日推進県民会議」助成。

東日本大震災復興事業 報告会

被災留学生・外国人県民の視点から 東日本大震災の体験を語る

東日本大震災は、東日本を中心に広域にわたり甚大な被害をもたらしました。

多くの人々が被災し、また外国人や留学生も被災しました。一瞬にして世界を不安に陥れた大地震と津波、そして原子力発電所の爆発で、本国の親や家族から帰国を促され多くの人が帰って行きました。しかし様々な理由で帰国せず、日本に留まった留学生たちもいます。今回は被災した留学生が、外国人県民の視点から実際に体験した震災を語り、世界の人にこの震災がどう映ったのか、留学生の視点で報告します。

私たちは、困難な時に共に生き、支えあい、つながりあうことの大切さを、人の優しさ、暖かさを再確認し、大切に育てていきたいと思えます。



発表者

楊 志誠	(中国)	筑波大学大学院
王 維奇	(中国)	東北大学大学院
Jo Wooyoung	(韓国)	関西学院大学
Ed Rapoza	(アメリカ)	神戸女子大学講師
日本人大学生		

進行役

西垣 千春

(神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科教授)

- 日 時 平成23年10月10日 (月：体育の日、開場13:00)
13:30~15:00 報告会「被災留学生、外国人県民の視点から東日本大震災の体験を語る」
15:00~16:20 勉強会「つながる命 共に生きる」
16:30 閉会
- 会場 神戸中華会館 東亜ホール
〒650-0011 神戸市中央区市下山手通2丁目13番9号
- 参加費 1,000円 (報告会、勉強会共通)
- 募集人数 180人 (10月1日まではがきで申し込み：住所、氏名、TEL、mail)
- 主催 特定非営利活動法人 国際教育文化交流協会
プラス1 (ONE) ネット

参加申し込み先 (事務局)

〒651-0013 神戸市灘区六甲台町12-21-301 連絡先：080-3247-9872 田中カズ子
〒655-0006 神戸市垂水区本多間4丁目3-213-402 連絡先：090-2354-1209 西山 安子